



京都大学



国立大学附置研究所・センター会議
第3部会(人文・社会科学系)シンポジウム

感染症と近代社会

—ポスト・パンデミックの人文科学にむけて

参加
無料
事前申込制

新型コロナウイルスによるパンデミックは予想を超えて長引いていますが、一方で我々はすでにパンデミックを所与の条件として社会生活を送る状況に、多かれ少なかれ適応し始めています。しかしそのような適応は決して容易いものでもスムーズに進むものでもありません。パンデミックがもたらす様々な物理的・社会的制約の中で、我々は今後どのように生きていけばいいのか。その答えを模索する重要な手がかりは過去の類似の経験に求められます。

本シンポジウムでは、日本や世界がこれまで経験してきたパンデミックとそれへの対応の事例に立脚し、ポスト・パンデミックの時代をどう生きるかについて考えます。

司会：岩城 卓二 京都大学人文科学研究所 副所長

開会挨拶

13:00~13:05 時任 宣博 京都大学理事・副学長(研究、評価担当)

報告



13:05~13:45

「ワクチン伝来と近世長崎:感染症、蘭学、近代化」

平岡 隆二 京都大学人文科学研究所 准教授



13:50~14:30

「『公衆』衛生の誕生—
—近代日本における伝染病とその啓蒙」

香西 豊子 佛光大学教授



14:35~15:15

「コロナ・パンデミックの歴史的位罫—
—スペイン風邪との比較から」

藤原 辰史 京都大学人文科学研究所 准教授

総合討論

15:25~15:55 ディスカッション 岩城 卓二 京都大学人文科学研究所 副所長

閉会挨拶

15:55~16:00 稲葉 稔 京都大学人文科学研究所長

令和4年10月28日(金)

全面オンライン配信

13:00~16:00(受付12:30から)

お申し込みはこちらから

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_84tckUmAT2iRU_tY7_fYHg



【主催】京都大学人文科学研究所【共催】国立大学附置研究所・センター会議 第3部会

本シンポジウムは「Zoom」を用いたオンライン配信で開催します。上記のお申し込み先QRコードまたはURLから登録いただいた方に、Zoom参加のURLをお送りいたします。

【お申し込み受付期間】2022年10月24日(月)迄 【お問い合わせ先】京都大学人文科学研究所総務掛 TEL:(075)753-6902(平日10:00~17:00) Email:annai@zinbun.kyoto-u.ac.jp

【Zoom参加にあたって】●Zoomでの動画視聴が可能な方であれば、どなたでもご参加いただけます。●WEB会議システムZoomを使用してライブ配信します。

●ご参加いただくには、インターネット接続環境があるパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。●スマートフォン、タブレット等でご参加される場合は事前にZoomアプリのダウンロードが必要です。

●インターネット回線を利用した通信のためインターネット接続料が発生します。Wi-Fi環境以外での参加にあたっては、通信料にご注意ください。

●お申し込みにあたっては、事前に<http://zoom.us/test>からZoomへの接続性を確認するテストをお勧めします。